

関西聚 活動報告書



(活動名：環境フェスタ 2017 in 交野 活動日：2017.3.12 (日))

リーダー名：	報 告 者： 大川 英登
参 加 者：(スタッフ 4 人 参加者 200 人 合計 204 人)	
スタッフ：伊東、桧和田、東川、大川	
参加者： 交野市、枚方市周辺住民	
3月12日(日)の活動内容	
① GS 検定の案内、関西聚フィールド案内、交野市森・南星台フィールド案内	
② 顕微鏡とファイバースコープを活用したセミの卵観察、植物の葉脈観察	
③ 植物の写真をスライドショーで見せての解説	

活動報告・感想など

顕微鏡を使ったセミの卵観察は多くの方が興味を持ち、案内した人は殆どの方が顕微鏡を覗いてくれました。セミの一生について説明すると更に高い関心を示してくれました。卵は地中に産むと信じている人もまだまだ結構います。いつ羽化するのかも案外ご存知ないようです。

訪問者の中には植物スライドショーに興味を持つ人もあり、何という名前か、どこで見られるのかなどの質問が多く出ました。回答には納得頂いたようで楽しんで頂けたようです。

案内チラシ各 150 部を用意していましたが、聚ブースの訪問者が多く全て配布することが出来ませんでした。4月のタケノコ掘り、5月のストロベリーハンターをネタに活動への参加勧誘をしましたが、数人からいい感触がありました。期待したいところです。

また奈良市に住む GS 保持者の訪問がありましたが、まだ活動には参加していないということで交野市フィールドについて詳細に紹介しました。メーリングリスト登録も承諾頂きました。

毎年多くの方が聚のブースを訪ねてくれます。懸命にフィールド活動参加を紹介していますがその時は何人かが高い関心を示してくれます。しかし実際には中々来てくれないのが現状です。ブースに立って勧誘する人も若い人か女性でないのだめなのかなあと感じた次第です。

活動写真



セミの卵観察 1



ファイバースコープで観察



セミの卵観察 2



木の枝に卵産卵



聚のブース

❁ たくさんのご参加、ありがとうございました！

※ブラウザを閉じてお戻りください☆